



漁業センサス

## 2018 漁業センサス

(海面漁業調査漁業経営体調査)

調査対象の漁業経営体関係の皆さまには、調査にご協力いただき、厚くお礼申し上げます。おかげさまで滞りなく調査を進めることができました。

ご提出いただいた調査票は、県による審査の後、農林水産省によって集計され、平成31年8月31日までに全国結果の概要がインターネット等で公表されることになっております。

今後も統計調査へのご理解とご協力をお願いいたします。

◆問い合わせ 政策企画課 広報情報統計班

☎0820(74)1007

## 山口県の最低賃金

必ずチェック最低賃金！使用者も、労働者も。

山口県最低賃金	時間額	効力発生日
	802円	H 30.10.1
特定（産業別）最低賃金	時間額	効力発生日
鉄鋼業、非鉄金属製錬・精製業、非鉄金属・同合金圧延業、非鉄金属素形材製造業	939円	H 30.12.15
電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業	865円	
輸送用機械器具製造業	909円	
百貨店、総合スーパー	822円	

最低賃金に関するお問合せは山口労働局賃金室（☎083-995-0372）または最寄りの労働基準監督署（岩国労働基準監督署☎0827-24-1133）まで

元気ですか？

こちらは管理栄養士です

高齢者の食生活と健康状態に関する調査を実施して

地域包括支援センターでは、皆様がいままで元気で暮らせるよう健康づくりを進めています。平成29年度は、周防大島町と山口大学が共同で健康寿命を延伸させるための健康づくりや介護予防につなげることを目的に「高齢者の食生活と健康状態に関する調査」を実施しました。65歳以上の方150人（男性44人、女性106人）にご協力いただき、調査結果で次のことが分かりました。

【調査結果】

- ◆80歳ころから低栄養になりやすい
- ◆一人暮らしの高齢者は低栄養になりやすい
- ◆同居の人がいる高齢者が低栄養になるおそれは23%、一人暮らしの高齢者が低栄養になるおそれは45%で約半数であった。
- ◆全体的に塩分摂取量が多い。

塩分摂取量は全体の86・2%が過剰で、塩分摂取目標値の1・5倍以上の人が55・9%と半数以上であった。

周防大島町管理栄養士

橋本 はるみ

■問い合わせ

介護保険課（地域包括支援センター）

☎0820(73)5506

低栄養は、体を動かすことに欠かせないエネルギーやたんぱく質などの必要な栄養素が足りてない状態をいいます。低栄養になると寝たきりや要介護状態になるリスクも高くなります。周防大島町の介護認定の状況を見ると80歳から認定率が増えている状況があり、調査からも80歳から低栄養の方が増えてくることや一人暮らしの高齢者は低栄養になりやすいという課題がみえてきました。今年度の取り組みとして、地域の集会などに伺い低栄養を予防するための高齢者栄養改善出前教室や後期高齢者健診で低アルブミン値の方へ栄養指導を実施しています。食べることは、元気で生活していく上で基本となります。高齢になると低栄養になりやすいので、しっかりと食べて元気で生活するための毎日を送っていただきたいと思っております。

ご本人やご家族からの栄養相談や地域で高齢者栄養改善出前教室を実施しています。お気軽に声をかけてください。